

昭和40年から平成(現在)

昭和					
30年前					
44年	45年	47年	48年	49年	51年
<ul style="list-style-type: none"> ・集中豪雨で大きな被害が出た。 ・お祭りの日がどの地区も九月五日に決められた。 <p>45年人口 6,511人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・田代鉱山が仕事を始めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・横田鉱山が閉山した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・田代鉱山が閉山した。 ・奥只見国際スキー場ができた。 ・国道二五二号線が小出まで開通した。 ・沼沢湖水まつりが始まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・只見線蒸気機関車が廃止された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・開発センターが完成した。 <p>50年人口 5,218人</p>



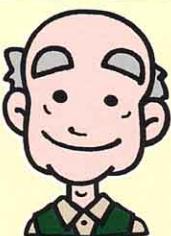
昭和44年8月には集中豪雨にみまわれ、大きな被害がでました。鉄砲水があれくるい、山津波が家をおしつぶし、人をのみこみました。滝沢川・山入川・野尻川などがはんらんし、濁流がうずをまいて流れました。そして、橋が流され、道路や鉄道線路はズタズタになってしまいました。



〈お年よりのお話〉

何週間も雨がづづいた。

川上から小屋が流れたり、うら山がくずたりした。一生のうちで一番おつかながったなあ。



あれくるう滝沢の鉄砲水

死んだ人 8人

重傷者 5人

こわれたり流された家 53軒

床上床下浸水 307軒